

100歳おめでとうございます

8月に100歳を迎えた皆さんに、市長からお祝い状とお祝い金が贈られました。



野田 陸生さん
(大正10年8月2日生)



山口 トニさん
(大正10年8月7日生)



後藤 智恵子さん
(大正10年8月24日生)



学校行事への有効活用を
合志楓の森小・中学校へテント寄贈

7月21日、合志楓の森小・中学校で黒石原区自治会が両校へテントを寄贈しました。同区内には両校の7割近くの児童・生徒が在住しており、今回の寄贈は同区が学校行事に有効活用してもらえるようにと企画したものです。

淵上佳宏中学校長は両校を代表し、「今後の体育大会などの行事で有効に活用させていただきます」と話しました。



①黒石原区の皆さんと両校の校長およびPTA会長
②寄贈の様子(淵上佳宏中学校長)



第1回不知火旗学童ベースボール大会
低学年の部で南ヶ丘ガッツが優勝

7月3日～4日に県内18チームが参加し不知火グラウンドで開催された、不知火旗学童ベースボール大会で、南ヶ丘ガッツの低学年チームが見事優勝。監督の磯田一成さんが最優秀監督賞を受賞しました。また、主将の上田健翔さん(南ヶ丘小4年)も最優秀選手賞を獲得し、「絶対優勝するぞという気持ちで試合に臨みました。これからも色々な大会で優勝できるように頑張ります」と語りました。



南ヶ丘ガッツの皆さん

合志市が総合優勝
第72回菊池郡市民体育祭

5月16日～7月4日にかけて開催された第72回菊池郡市民体育祭で合志市が優勝しました。

弓道、卓球、軟式野球などの全7種目、478人が参加しました。無観客での開催になりましたが、参加者の熱戦により会場はいつも以上に活気に満ちていました。今大会の結果をもとに9月には県民体育祭八代大会が開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。



熱戦を繰り広げる参加者

全員野球で全国に挑戦
西合志南野球クラブ

7月31日～8月3日、徳島県で開催された阿波踊りカップ全国学童軟式野球大会に、西合志南野球クラブが出場しました。同クラブは5月に開催された高円宮賜杯学童軟式野球大会合志市予選会で悲願の初優勝。その後、同県大会でも上位の成績を収め、全国大会への切符をつかみました。全国大会では惜しくも初戦敗退でしたが、最後まで全力でプレイする子どもたちが輝く熱い夏の戦いとなりました。



礼儀・勇気・努力・信頼のチーム理念のもと戦い抜きました

世代を越えた交流を
なかよし寺子屋クラブ

7月24日、御代志市民センターで『なかよし寺子屋クラブ』を開催しました。同クラブは人々が集う場・学ぶ場を作り、子どもたちの健やかな成長と地域交流・世代間交流を目的として、代表の杉田隆さん(泉ヶ丘)が企画したものです。

第1回は21人が参加し、料理実習やミニ学習を行なうなど楽しい時間を過ごしました。今後は月に1回開催する予定です。



ミニ学習を行なう参加者の皆さん

子どもたちへ思いを込めて
合志楓の森小・中学校へ寄贈

7月13日、合志楓の森小・中学校で民生児童委員である村山政義さん(御代志)が両校へポケットティッシュとお茶などを寄贈しました。これは4月に開校した両校の児童・生徒たちが元気に学校生活を送れるようにと、村山さんが地元区の役員や企業に呼びかけ企画したものです。村山さんは「通学路などの安全確保をして、子どもたちをしっかりと見守っていきたい」と語りました。



寄贈を行なった村山さん

野球の楽しさを子どもたちへ
火の国サラマンダース野球教室

7月11日、市総合運動公園で火の国サラマンダースの選手たちが野球教室を開催しました。

火の国サラマンダースは、同公園で練習を行っており、野球を通して地域貢献活動を行ないたいと企画したものです。参加した合志南クラブ主将の芹川拓真さん(合志楓の森小6年)は、「大変貴重な体験ができました。大会で優勝できるよう今日の練習を忘れず頑張ります」と力強く語りました。



火の国サラマンダースの選手のようになれますように